

プレスリリース

元小学校教員が小麦アレルギーの子どものために
国産米粉 100%の冷凍米粉パスタを開発！ 一般販売を開始します！
～アレルギーを気にせず、みんなが同じものを食べられる食卓を提供～

合同会社 KAKOI（本社：愛知県愛知郡東郷町、代表社員：梶 正人）は、2024 年 4 月〇日、小麦アレルギーの子どもが食べられるパスタ「国産米粉 100% おいで食べ米！」の一般販売を開始します。

即時型食物アレルギー発症事例は 2017 年の 4,851 件に対し、2020 年は 6,080 件と増加傾向にあります。そのうち小麦アレルギーによる発症原因は、鶏卵、牛乳、ナッツ類に次いで第 4 位と高い水準となっています（消費者庁ホームページ参照）。小麦アレルギーでもみんなと同じものを食べられて、自宅ではお母さんが手軽に用意できるよう冷凍米粉パスタの開発を決断しました。日本の米消費量拡大への貢献も期待しています。



おいで食べ米！白米麺ジェノベーゼ味と玄米麺ボロネーゼ味

教職員時代に体験した、みんなで同じものを食べられる喜びを提供したい

小学校教員時代、教員は全員毎年 4 月になると食物アレルギーについて対応方法を学んでいました。毎月給食の献立が出るたびに食物アレルギーを持っている子どもの保護者と連携を取り、毎朝打ち合わせで、食物アレルギーを起こす食材を職員間で確認していました。給食の時には子どもたちが間違えて配膳しないように、アレルギーを持つ子どもの席には「〇〇は食べられない」と書かれた紙を用意しました。子ども、親、教員がそれぞれアレルギーについて未然に防げるように協力し、慎重に対応していました。

しかしある日、卵アレルギーの子どもが発症したのです。卵を使用した料理の配膳で使用されていたお玉でおかわりをしたことが原因でした。すぐに対応したため命に別状はありませんでしたが、微量でも命に関わる食物アレルギーに私自身も脅威を感じました。

学校給食では学期に 1 回、アレルギーフリーの給食日「にこにこ給食」を設けていました。

日頃は食事に気を使い、皆が同じものを食べることは無いのですが、この日だけは皆が気を遣わずに同じものを食べられるのです。自然と子どもたちから笑顔と会話が出てきて、良い雰囲気です。食事をすることができたのです。この経験から小麦アレルギーの子どもでも食べられる米粉パスタの開発を決断しました。「おいで食べ米！」は、アレルギーの子どもが「一人だけ違うものを食べなくても大丈夫だよ、おいで！一緒に食べよう」と声をかけて皆で同じ物を食べて食事を楽しみたい思いから名付けました。

■女性支援と、米消費量の貢献に期待

レトルトのパスタに拘ったのは、私自身がパスタ好きであったことと、働いているお母さんが簡単に用意できるようにしたかったからです。例えば米粉パンだけでは子どもの食事として足りず、おかずを他に用意する必要があります。しかしパスタなら、一品で食事が成り立ちます。レトルトの米粉パスタなら、レンジで温めるだけで用意できるので女性支援にも繋がると確信したからです。

米の消費量は1962（昭和7）年の118.3 kgをピークに、2020（令和2）年には50.7 kgと半分以下になりました（農林水産省 九州農政局資料参照）。米粉パスタで日本の米消費量拡大に貢献できることを期待しています。

■商品概要

商品名：国産米粉100%パスタ おいで食べ米！

販売方法：ECサイトにて通信販売

小売店へ展開予定。

販売金額：900円（税別）

商品展開：白米麺ジェノベーゼ味、玄米麺ジェノベーゼ味、白米麺ボロネーゼ味

玄米麺ボロネーゼ味の全4種類

■会社概要

会社：合同会社 KAKOI

創業：2020年4月

所在：愛知県愛知郡東郷町春木台1丁目19番地10

TEL：0561-59-9398

事業内容：起業支援、社員研修、米粉パスタ販売



↑ ホームページ



報道関係のお問い合わせ先

合同会社 KAKOI 代表社員 梶 正人（カコイ マサト）

TEL：0561-59-9398

Mail：komeko@ka-koi.co.jp